平成19年度掛川市各種会計予算

予算編成の基本

- ・新市建設計画事業について必要な予算措置を行う。
- ・少子化対策・子育て支援及び交通安全・防犯・防災面について施策の充実を図る。
- ・職員定数の見直し、行政改革大綱の実施により経費節減を図る。

予算規模			比較	伸率
一般会計	39,263,000	40,582,000	1,319,000	3.3 %
特別会計	28,610,225	27,111,929	1,498,296	5.5 %
企業会計	14,893,195	14,758,952	134,243	0.9 %
計	82,766,420	82,452,881	313,539	0.4 %

一般会計予算額減の要因

- ・18年度完了した大型事業
 - 大東図書館・資料館建設事業 927,286
 - 22世紀の丘公園コミュニティ施設建設事業 1,086,639
- ・国の補正予算を活用し18年度予算へ前倒した事業
 - 桜が丘中学校屋内運動場改築事業 325,685
 - 掛川東高跡地整備事業 173,300
 - 合併推進道路整備事業 120,142
 - その他 117,088
- ・その他18年度の特異要因
 - 天竜浜名湖鉄道経営助成基金残高を浜松市へ移管 426,305

特別会計予算額増の要因(会計数14)

- ・国民健康保険特別会計(1,246,270 15.1%増)：保険給付費増、(新)保険財政共同安定化事業拠出金(18年10月より)
- ・介護保険特別会計(784,590 13.6%増)：保険給付費増
- ・公共下水道事業特別会計(355,732 11.3%増)：大須賀処理区処理施設増設本格化
- ・浄化槽市町村設置推進事業特別会計(231,979 305.2%増)：設置基数230基(50基)

【歳入】

・市税	21,245,100	19,085,921	+ 2,159,179	+ 11.3 %
個人市民税現年課税分	6,417,977	5,080,960	+ 1,337,017	+ 26.3 %
税源移譲影響額		1,020,000	定率減税廃止影響額	290,000
法人市民税現年課税分	3,014,459	2,499,990	+ 514,469	+ 20.6 %
企業成績の好調				
固定資産税現年課税分	9,468,922	9,216,640	+ 252,282	+ 2.7 %
新增築家屋への課税				
・地方譲与税	665,000	1,591,100	926,100	58.2 %
所得譲与税廃止				
・地方交付税	1,740,000	1,871,000	131,000	7.0 %
普通地方交付税	940,000	1,069,000	129,000	12.1 %
基準財政需要額の減による減				
・繰入金	1,839,125	2,461,715	622,590	25.3 %
財政調整基金	1,414,000	2,210,000	796,000	36.0 %
庁舎建設基金	286,942	10,000	+276,942	+ 2,769.4 %

・市債	3,180,800	4,327,900	1,147,100	26.5 %
臨時財政対策債	1,079,400	1,166,200	86,800	7.4 %
減税補てん債	0	190,200	190,200	皆減
合併特例債	924,900	1,658,200	733,300	44.2 %
	(合併推進道路、同報・防災無線、(仮称)大須賀市民交流センター)			
その他	1,176,500	1,313,300	136,800	10.4 %
公債費比率の見込み	17.1 %	16.9 %		
起債制限比率の見込み	12.7 %	12.5 %		
実質公債費比率の見込み	18.9 %	18.2 %		
平成 1 8 年度末市債残高見込み	51,858,689			
平成 1 9 年度借入額	3,180,800			
平成 1 9 年度元金償還額	4,760,562			
平成 1 9 年度末市債残高見込み	50,278,927			
・自主財源比率	68.7%	62.9%	+ 5.8 ポイント	

【歳出】

- ・(新)掛川市土地開発公社出資金 10,000
- ・(仮称)大須賀市民交流センター建設事業費 512,900
- ・(新)(仮称)大東市民交流センター整備事業費 4,600
- ・掛川東高跡地整備事業費 77,286
- ・(新)交通安全市民大会、安全・安心まちづくり市民大会開催事業費 1,000
- ・(新)自主防犯パトロール用品貸与事業費 470
- ・(新)22世紀の丘公園コミュニティセンター管理運営費 103,714
- ・放課後児童健全育成事業費 90,399 72,112(19クラブ 17クラブ)
- ・つどいの広場事業費 15,556 4,468(3か所 1か所)
- ・出生祝い金助成金 35,500 35,550
- ・(新)保健計画・食育計画策定委託料 3,000
- ・乳幼児医療助成事業費 254,331 270,689
- ・不妊治療助成事業費 7,510 5,025(~年2回まで助成)
- ・(新)第1子・低体重児家庭訪問補助員 614
- ・夜間救急医療事業費 26,886 14,185(18年10月より平日夜間及び土曜日午後当番医1増)
- ・地球温暖化防止地域推進計画策定委託料 4,500 480
- ・千羽清掃センター跡地整備事業費 86,700 245,564
- ・(新)市民農園整備基本構想策定委託料 1,000
- ・松くい虫防除事業費 21,036 22,429
- ・海岸砂防・保育事業費 9,118 同額
- ・戦国の館実行委員会補助金 13,600
- ・合併推進道路整備事業費 416,047 413,868
- ・(新)浸水対策調査検討委託料(2地区) 8,900
- ・葛川下俣線整備事業費 207,495 8,006
- ・市街地再開発事業費 58,175 12,810(基本計画策定・事業実施推進委託料 55,000)
- ・宮脇第一土地区画整理事業費 959,174 777,613
- ・建築防災対策事業費 60,404 69,390
- ・消防車両整備事業費 111,232 59,742(高規格救急車、水槽付消防ポンプ自動車ほか)
- ・同報無線整備事業費 348,875 503,647
- ・地域防災無線整備事業費 265,000 316,000
- ・小中学校ガラス飛散防止事業費 34,500 55,821
- ・小中学校校舎等耐震化事業費 110,413 25,082(西山口小校舎等改築補強 103,213)
- ・学校サポーター派遣事業費 10,396 6,400
- ・(新)読書教育推進事業費 2,200
- ・幼保一元化推進費 297,643 240,884(ひだまり・掛川こども園・こども広場あんり・(仮称)長谷幼保園償還金補助金、(仮称)中央幼保園建設事業補助金 等)
- ・(新)放課後子ども教室開設費 2,381
- ・掛川・新茶マラソン大会補助金 9,500 7,600

平成19年度掛川市各種会計予算規模の前年度比較表

(単位:千円)

会計区分	19年度	18年度	比較	対前年比 (%)	備考	
一般会計	39,263,000	40,582,000	1,319,000	3.3		
特別会計	国民健康保険	9,503,500	8,257,230	1,246,270	15.1	被保険者 20,139世帯、41,858人 保険給付費 6,343,691
	老人保健	7,947,300	7,921,000	26,300	0.3	対象者数 13,481人、医療費見込総額 7,947,300
	介護保険	6,563,441	5,778,851	784,590	13.6	第1号被保険者 24,045人 保険給付費 6,367,582
	公共用地取得	166,126	566,465	400,339	70.7	一般公共用地取得費 45,516
	掛川駅周辺施設管理	126,143	126,143	0	0.0	駅南・駅北駐車場 232台 駅南・駅北駐輪場 1,853台
	簡易水道	17,196	17,323	127	0.7	5簡水、1飲供 263戸 802人
	公共下水道事業	3,511,732	3,156,000	355,732	11.3	建設事業 掛川処理区 667,125 大東処理区 731,060 大須賀処理区 814,659
	農業集落排水事業	246,930	1,019,000	772,070	75.8	建設事業 上内田地区 65,582
	浄化槽市町村設置推進事業	307,979	76,000	231,979	305.2	浄化槽設置費 296,452
	温泉事業	201,996	174,550	27,446	15.7	
	上西郷財産区	2,017	2,859	842	29.5	
	桜木財産区	423	428	5	1.2	
	東山財産区	3,869	4,270	401	9.4	
佐束財産区	11,573	11,810	237	2.0		
計	28,610,225	27,111,929	1,498,296	5.5		
企業会計	病院事業	10,342,251	10,184,973	157,278	1.5	患者見込数 450床体制 入院1日 385人 外来1日 950人
	水道事業	4,550,944	4,573,979	23,035	0.5	給水戸数 44,720戸 総給水量 15,898,000m ³
	計	14,893,195	14,758,952	134,243	0.9	企業会計予算額は収益的収入(病院会計は収益的支出)と
合 計	82,766,420	82,452,881	313,539	0.4	資本的支出の合計額を計上する。	

(単位 千円)

会計	19年度予算(案)	18年度予算	比較(伸率)	主 要 施 策 内 容
病院事業	収益的收入 9,243,600 収益の支出 9,428,530 差 引 184,930 資本的收入 120,000 資本の支出 913,721 差 引 793,721	8,947,400 9,202,100 254,700 120,000 982,873 862,873	296,200 226,430 69,770 0 69,152 69,152	患者見込数 450^ット体制 入院 1日 385人(405人) 外来 1日 950人(1,050人) 医療収益 8,414,700(8,115,800) 差引 298,900 3.7%増 建築施設対応分析調査委託料 5,000 企業償還金 利子 156,200 他会計補助金 一般会計 800,000 (利子分 103,178 元金分 335,410 その他分 361,412) 建設改良費 373,300 受電設備増設改修工事 67,000 ナースコール更新工事 22,000 泌尿器科用X線撮影装置 59,850 企業償還元金 540,421
水道事業	収益的收入 3,025,952 収益の支出 2,947,050 差 引 78,902 資本的收入 455,795 資本の支出 1,524,992 差 引 1,069,197	3,031,055 2,839,752 191,303 602,917 1,542,924 940,007	5,103 107,298 112,401 147,122 17,932 129,190	給水戸数 44,720戸 (44,390戸) 年間総給水量 15,898,000m ³ (15,960,000m ³) 拡張改良費 431,200 (吉岡ポンプ場、原里ろ過機増設、原谷配水池送配水管) 送配水設備改良費 794,589 (861,000) うち 老朽管更新事業 210,700 一般配水管改良事業 299,300 公共事業関連事業 118,100 鉛給水管解消事業 52,500 水道台帳管理システム(大須賀地区) 15,000
小計	14,893,195	14,758,952	134,243 0.9%	企業会計予算額は、収益的收入(病院会計は収益の支出)と資本的支出の合算額を計上
合計	43,503,420	41,870,881	1,632,539 3.9%	